

低入札発生率3.23%に

国交省

安値受注競争が一段落

8月までの
本年度契約分 100万円超の工事で118件

るとして、同省は昨年4月と12月に相次ぎ対策を

発表。12月発表の「緊急

公共工事品質確保対策」

が適用された07年1月以

降の入札では、著しい安

値応札は急減した。8月

までの本年度契約分を見

る限り、発生率は04年度

を下回り、安値受注競争

も一段落したといえて

る。12月発表の「緊急

公共工事品質確保対策」

が適用された07年1月以

降の入札では、著しい安

値応札は急減した。8月

までの本年度契約分を見

る限り、発生率は04年度

を下回り、安値受注競争

も一段落したといえて

る。12月発表の「緊急

公共工事品質確保対策」

が適用された07年1月以

降の入札では、著しい安

値応札は急減した。8月

までの本年度契約分を見

る限り、発生率は04年度

を下回り、安値受注競争

も一段落したといえて

国土交通省は、本年度発注工事（港湾空港関係を除く）での低入札価格調査発生状況をまとめた。8月までに契約を終えた1件100万円以上の工事では118件で低入札価格調査基準額を下回る応札があり、契約した工事に占める割合（発生率）は約3・23%と、過去4年の通年発生率を下回っている。昨年度に多発した安値受注に対する同省の相次ぐ防止策が効果を上げているようだ。WTO政府調達協定の適用案件（本年度は予定価格7・2億円以上）に限ってみると、昨年度は同省全体で102件発生したが、本年度は今のところ1件にとどまっている。

同省発注工事の安値応札年度ごに見ると、02年札は、03年度ごろから増度3・0%、03年度3・8%、04年度4・0%、05年度8・1%、06年度10・3%。急増した。契約した工事のうち、低入札価格調査基準を下回る応札者のあった「低入札発生率」を低下につなげる懸念があ

だ。
政府調達協定が適用される大規模工事でも、02年度3件、03年度2件、04年度5件、05年度32件、06年度102件と上昇傾向にあったが、本年度は今のところ1件と急減している。